



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



6/25 赤堀きんさん100歳おめでとうございます

赤堀きんさん（牧之原下）が100歳の誕生日を迎え、入居施設で職員らが見守る中、市長から花束と記念品が手渡されました。長寿の秘訣は、「編み物と洋服を作ることです」と答えてくれました。



7/2 第31回おはなしステーション

文化会館アエルホールで親子読書のつどいが行われ、市内の乳幼児から小学校低学年の児童とその家族およそ170人が来場。絵本の読み聞かせや絵本を題材にした人形劇を楽しみました。



7/14 菊川ライオンズクラブ学校図書贈呈

同クラブは、菊川東中学校、菊川西中学校、牧之原中学校、常葉大学附属菊川中学校の4校に図書50冊を寄贈しました。菊川東中学校では、図書委員長らへ図書が手渡されました。



7/19 飲み茶の贈呈

小笠地区のJA遠州夢咲小笠茶業委員会から、小笠地域の幼保こども園と小中学校8カ所へ飲み茶が贈呈されました。認定こども園みなみこども園では、代表児童が15キロのお茶を受け取りました。



表紙のこぼれ

7月23日、小笠児童館で市内の小学生9人が、スラックラインを体験。不安定なベルトの上を、バランスを取りながら渡っていきました。また、休憩時には昔のあそびを楽しみました。



壮 田んぼアート菊川2022「大鑑賞会」 大なアートが広がる

7月10日、下内田の田んぼアート会場で「大鑑賞会」が2年ぶりに開催され市内外からおおよそ140人が訪れました。5月に田植えを行い、順調に生育した稲で見事なトラのアートが出来上がりました。田んぼアートを眺めることのできるやぐらが用意され、来場者は壮大なアートの鑑賞を楽しんだほか、3団体による音楽ライブや地場産品の販売、市茶業協会から冷茶サービスなども行われ、会場を盛り上げました。7月23日には、田んぼアートのライトアップが行われ、昼間とは違う幻想的な光景が浮かび上がりました。



1 壮大なアートに見入る親子 2 ライトアップされた田んぼアート

楽 パワフルジャンプきくがわinアエル・生活環境フェスタ しく防災や環境について学ぶ

7月23日、文化会館アエルでパワフルジャンプきくがわinアエルが開催されました。家族連れなどおおよそ400人が訪れ、防災イベントや物々交換ママバトンを楽しみました。来場者は、何を身に付けて避難したらいいかを考える防災ゲームや、断水や停電の時に役立つ防災食レシピが学べる食講座などを通じて、防災の知識を学びました。同時開催した生活環境フェスタでは、地球上の温度が上がり、温暖化が進んだらどうなるのかを、リアルに体験できる気候変動VR体験や、耐震管手動模型の展示などを通じて、参加者は環境保全への理解を深めました。



1 楽しみながら防災ゲームをする 2 耐震管手動模型をじっくり見る